



色づき始めた紅葉がライトアップされた

たかむろ水光園ライトアップイベント 11月1日
小水力発電利用し、庭園照らす

ライトアップイベントがたかむろ水光園で開催され、約200個の照明が夜の庭園を照らしました。市と㈱リコー、リコージャパン(株)の3者の連携協定に基づき実施。水車の原理で発電するピコ水力発電機2台を利用し、幻想的な園内を演出しました。来場した中軽米一輝さん(宮守町達曾部)は、「小水力発電の魅力を知ることができた。地域でも小水力発電を活用できないか考えてみたい」と話しました。



お祝いを受けたトマさんと長男の春夫さん

華の苑で長寿をお祝い(11月5日生まれ) 11月6日
宮守町の齋藤トマさん100歳

齋藤さんの100歳を祝う会が老人保健施設華の苑(花巻市)で開かれ、家族や施設職員らが長寿を祝福しました。お祝いを受けた齋藤さんは「すごうれしいです」と話し、万歳で喜びを伝えました。大正12年に宮守村(宮守町鱒沢)に生まれ、正志さん(故人)と結婚。農業を営みながら3人の子どもを育て上げました。現在は孫10人、ひ孫18人、やしゃご1人にも恵まれ、同施設で穏やかに過ごしています。



会話を楽しみながら、遠野産食材の給食を堪能した

交流すまいる給食 11月16日
食べて聞いて、地産地消を学ぶ

交流すまいる給食が遠野東中学校(佐々木誠校長、生徒134人)で開かれ、1年生18人が地産地消や食への理解を深めました。生産者や調理員など給食関係者5人から食材や調理工程を学習。遠野産の「ゴボウ」「サツマイモ」「銀河のしずく」——などを使用した給食から食の大切さを学びました。阿部心美さんは、「とっても美味しかった。これからも給食を残さず食べたい」と声を弾ませました。



多田市長と100歳を祝う佐々木さん

自宅で長寿をお祝い(11月15日生まれ) 11月16日
宮守町の佐々木ヨウさん100歳

佐々木さんのお祝いが自宅で行われ、多田市長や家族らが長寿を祝いました。花巻市東和町に生まれた佐々木さんは、学生時代にバスケットボールで国体に出場。宮守村(宮守町宮守)の富士彦さん(故人)と結婚し、2人の子どもを育てました。現在は、親族や近所の人の来訪を楽しみに自宅で元気に生活。佐々木さんは長生きの秘訣を、「何事も前向きに考えることが大切だと思う」と笑顔で話しました。

10月28日 こども本の森 遠野来館者5万人達成セレモニー
これからも愛される施設へ

来館5万人達成を祝うセレモニーが、こども本の森 遠野で行われ、節目を祝いました。5万人目は花巻市から両親と訪れた小学4年の長野史奈さん。関係者とくす玉を割り、多田市長から記念品が贈られました。長野さんは、「ここに来たのは3回目。いろんな本がたくさんあって楽しい」と目を輝かせました。同館は2021年7月に開館。約1万3千冊を所蔵し、子どもも大人も楽しめる施設となっています。



5万人達成をお祝いした長野さんの家族と同館関係者

10月29日 重要文化財旧千葉家住宅保存修理工事見学会
着実に進む世紀の大修理を公開

見学会は旧千葉家住宅で開かれ、修理を進めている主屋や大工小屋などが公開されました。市内外から183人が参加。担当者が土壁を作る左官工事や屋根のふき直しなどの工事内容を解説し、修理の様子を伝えました。見学した堀井俊司さん(盛岡市)は、「旧千葉家住宅は初めての見学。説明を聞いて、建物や石垣が時間と手間をかけて丁寧に修理されていると分かった」と印象を語りました。



工事担当者から修理状況の解説を聞く

10月30日 候補DMO登録証交付式
世界から注目される遠野を目指す

交付式が道の駅遠野風の丘で行われ、観光庁から(株)遠野ふるさと商社に観光地域づくり候補法人(候補DMO)登録証が交付されました。同登録証は、国が観光振興に取り組む団体を認定する制度。今後は、来訪者調査や新たな商品開発を通じて本市の魅力発信を行います。杉村亮代表取締役社長は、「全国や海外から注目される遠野になるよう情報発信していきたい」と意気込みを語りました。



県内7団体目の登録となった同社は本市の魅力発信に意気込んだ

11月1日 やまゆりの里で長寿をお祝い(11月1日生まれ)
宮守町の阿部淑子さん100歳

100歳を迎えた阿部さんのお祝いがやまゆりの里で行われ、家族らが長寿を祝いました。記念品を贈られた阿部さんは「たくさんの人に祝ってもらえてうれしい。ありがとうございます」と感謝を伝えました。大正12年に花巻市東和町で生まれた阿部さんは、19歳で忠夫さん(故人)と結婚。農業を営み、息子2人を育て上げました。現在は、好き嫌いなく何でも食べ同所で穏やかに過ごしています。



「100」の風船で記念撮影する阿部さん